

炎症性腸疾患

— 最近の進歩 —

入場無料
事前登録制

日時 平成23年6月9日(木) 13:00~17:00

場所 日本医師会館 大講堂 〒113-8621 文京区本駒込2-28-16
TEL: 03-3946-2121 (代)

13:00 開会の挨拶

高久 史麿 (日本医学会長)

13:05 序論

日比 紀文 (慶應義塾大・内科学)

I. わが国の炎症性腸疾患の疫学, 病因, 病態の最新情報

座長 菅野健太郎 (自治医科大・内科学)

13:15 1. 潰瘍性大腸炎

松本 誉之 (兵庫医科大・下部消化管科)

13:35 2. クローン病

金井 隆典 (慶應義塾大・消化器内科学)

II. 炎症性腸疾患内科治療の進歩と課題 (ガイドラインをまじえて)

座長 日比紀文 (慶應義塾大・内科学)

13:55 3. 潰瘍性大腸炎

上野 文昭 (大船中央病院)

14:20 4. クローン病

渡辺 守 (東京医歯大・消化器内科)

III. IBD 治療 (内視鏡治療, 外科治療)

座長 畠山勝義 (新潟大・消化器・一般外科)

14:45 5. クローン病の内視鏡治療 (拡張術) の適応と限界

山本 博徳 (自治医科大・消化器内科)

15:00 6. クローン病に対する外科治療の進歩

佐々木 巖 (東北大・生体調節外科)

15:25 7. 潰瘍性大腸炎に対する外科治療の適応とその進歩 (Colitic Cancer を含む)

渡邊 聡明 (帝京大・外科学)

15:50 休憩

16:05 総合討論

司会 菅野 健太郎 (自治医科大・内科学)

日比 紀文 (慶應義塾大・内科学)

畠山 勝義 (新潟大・消化器・一般外科)

16:55 閉会の挨拶

岸本 忠三 (日本医学会副会長)

17:00 終了

主催: 日本医学会

第140回日本医学会シンポジウム: 菅野 健太郎・日比 紀文・畠山 勝義

参加費: 無料 出席者は討論に参加できます。

参加方法: <3方法> FAX送信・郵便はがき・日本医学会ホームページ登録
(記入項目: 氏名、住所、電話、職業)

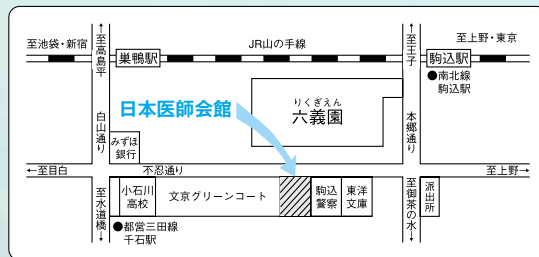
氏名、住所等の個人情報は、入場券の送付に使用させていただきます。
第三者に提供することはありません。

入場券: 参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。

締め切り: 先着500名 (500名に達した場合には、入場券は送付いたしません)

問い合わせ先: 日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内
TEL: 03-3946-2121 (代) FAX: 03-3942-6517

URL: <http://jams.med.or.jp/>



- JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分

生涯教育制度

参加者には、日本医師会生涯教育制度(4単位)および8カリキュラムコード(21,22,28,50,53,54,59,73)が付与されます。同時に日本内科学会認定総合内科専門医更新(2単位)の取得参加証が発行されます。(但し関係者のみ)



日本医学会